

2019 年度 小委員会活動成果報告

(2020 年 2 月 14 日作成)

小委員会名	海洋建築グローバルネットワーク小委員会	主 査 名：川上善嗣 就任年月：2019 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	海洋建築委員会	委員長名：藤田謙一
設 置 期 間	2019 年 4 月 ～ 2022 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>日本の海域および島嶼利用の促進および活性化のため、海洋建築物を利用して、ひと・もの・エネルギー、伝統文化、防災などのネットワークを島嶼間に構築し、海洋空間と陸域空間をひとつの建築空間として活用するための調査および研究を行う。また、日本全体の海域を俯瞰したネットワーク作りのため、多島海、離島海を対象としたネットワーク作りを通じて、海域ごとに特異なネットワークを見出し、島のポテンシャルを引き出し、ひとが集う空間形成を検討する。</p> <p>初年度：瀬戸内海、小笠原諸島、東シナ海などの海域における島嶼の特性調査および海洋建築を利用するひと・もの・情報・エネルギーネットワークの全体像に関する調査行なう。</p> <p>2 年度：島嶼間の医療、防災、産業、教育、レジャーなど島嶼間を結ぶネットワークを構築する海洋建築物を提案する。</p> <p>3 年度：海域ネットワークを利用して、陸域と海域を活性化する方策を提案し、初年度からの成果をまとめる。</p> <p>4 年度：研究協議会等で成果を公表する</p>	
委員構成 (委員名 (所属))	<p>委員公募の有無：有</p> <p>主査 川上善嗣 (広島工業大学) 幹事 大東延幸 (広島工業大学) 委員 大塚文和 (日本大学)、河田新一郎 (河田建築設計事務所)、畔柳昭雄 (日本大学)、蕭閔偉 (大阪市立大学)、濱本卓司 (東京都市大学名誉教授)、横内憲久 (日本大学)</p>	
設置 WG (WG 名：目的)	なし	
2019 年度予算	145,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：—

項 目	自己評価
委員会開催数	3 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	なし
講習会	なし
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	なし
大会研究集会	なし
対外的意見表明・パブリックコメント等	なし
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 本年度は小委員会の活動方針の共有ができた 2. 活動に関するキーワードの抽出ができた。
委員会活動の問題点・課題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 次年度は具体的に調査研究活動を実施する。 2. 遠方からの委員が多く予算の適正な執行が課題である。